

一般会計の歳入内訳

歳入の根幹である市税収入は、10億1062万円で、前年度と比べて1億749万円（1・1％）の増となりました。市税では、個人分は特別徴収推進対策事業と税制改正などによる増額を見込み、前年度と比べて1・0％増の34億3675万円とし、法人分は厳しい社会経済情勢と実効税率の引下げを見込み、前年度と比べて7・2％減の4億8803万円としました。

固定資産税は、新築家屋の増加が見込まれることなどから、前年度と比べて1・2％増の47億9379万円としました。

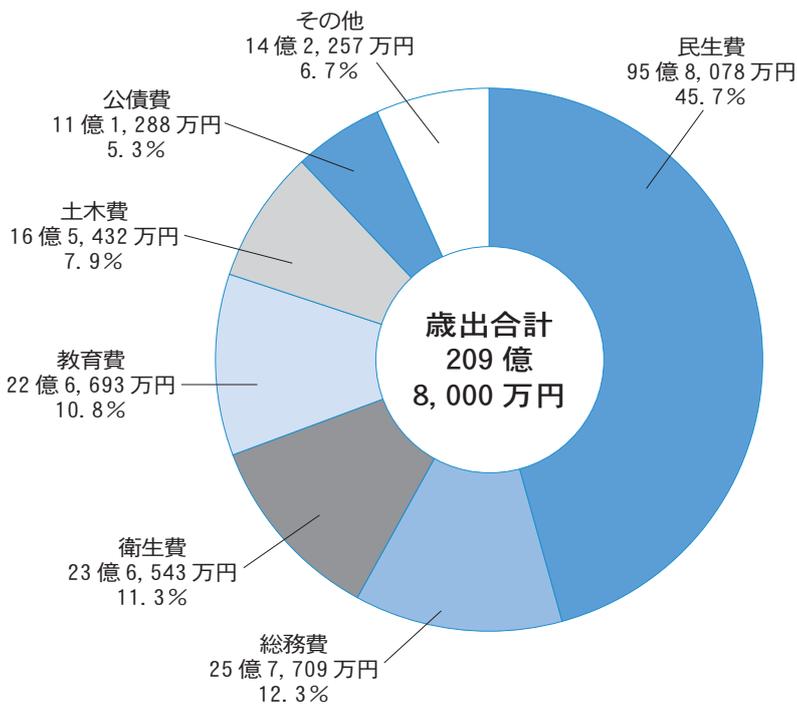
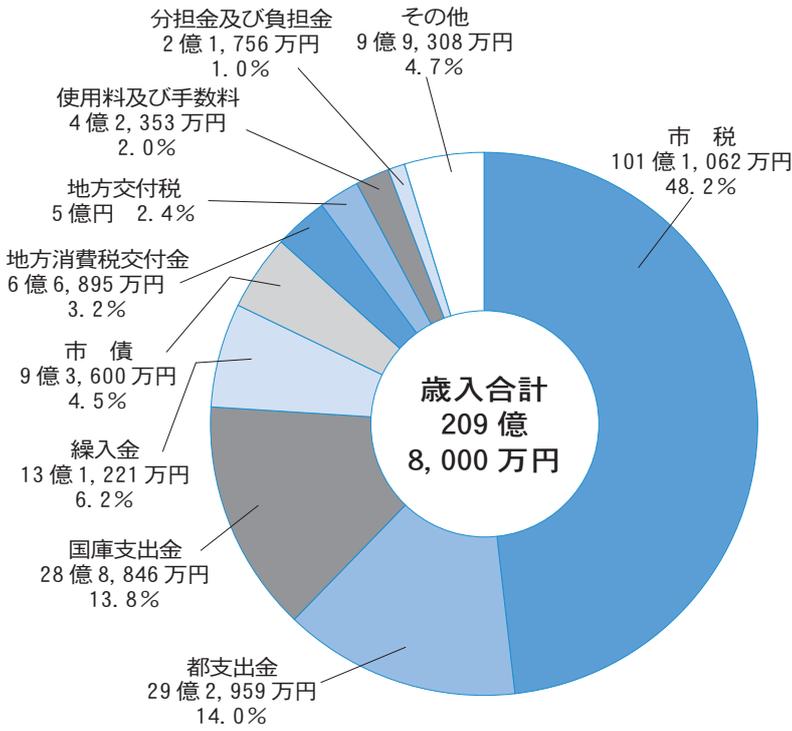
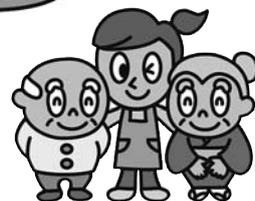
また、国・都補助金などの財源の確保を積極的に図るとともに、将来にわたり健全な財政運営を堅持できるように、計画的な視点に立ち、財政調整基金や市債などを有効に活用し、予算を編成しました。

一般会計の歳出内訳

庁舎耐震改修等工事、地域防災計画の改定、災害用特設公衆電話回線の敷設などの災害対策事業をはじめ、環境フェスティバルの開催、住宅用省エネ工事などへの助成、道路照明灯の設置工事（LED化）などの環境対策事業に取り組みとともに、民間保育所施設整備事業、高齢者福祉計画および第6期介護保険事業計画策定などの少子高齢社会を背景とした事業を積極的に予

算化しました。

また、教育分野では、青少年スポーツ・文化活動などへの支援、「羽村市史」の編さん、特別支援教室モデル事業の実施、放課後子ども教室の推進などを予算措置しました。



行財政改革への取組み

厳しい社会経済情勢の中で、将来にわたり安定的な財政運営が図れるよう、これまで第1次・第2次の「緊急経済財政対策」に取り組んできたが、平成25年度予算でも、引き続き人件費や事務事業の見直しなどに積極的に取り組み、財源の確保を図りました。

なお、予算の執行にあたっては、さらなる歳入の確保、経常的経費の抑制に取り組んでいきます。

平成25年度 主な事業

基本目標1

生涯を通じて学び育つまち
子ども・生涯学習の分野

子育て支援と保育・幼児教育の充実

- 子ども・子育て支援事業計画の策定
：448万円
- 民間保育所施設整備事業
：1億9049万円
- 市立保育園移管事業者合同保育事業
：863万円

学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成

- 放課後子ども教室の推進（新たに2校で実施）
：463万円
- 小中一貫教育の推進：946万円
- 特別支援教育支援員の配置の充実
：903万円
- 学童クラブ運営の充実
：7790万円

生涯学習の推進

- 青少年スポーツ・文化活動などへの支援：1000万円
- 「羽村市史」の編さん：784万円

基本目標2

安心して暮らせる支えあいのまち
福祉・健康の分野

助けあい支えあふ福祉社会の実現

- 高齢者福祉計画および第6期介護保険事業計画の策定：206万円
- 柔道整復施術療養費の適正化（特別会計）：33万円
- 民生委員・児童委員（社会福祉委員）体制の充実：1206万円
- 地域活動支援センター「あおば」事業の運営：5023万円
- 障害者就労支援センター「エール」事業の運営：2032万円

安心を支える健康づくりと保健・医療の充実

- 健康はむら21（第2次）の策定
：176万円
- 子宮頸がん等予防ワクチン接種の実施：4441万円



基本目標3

ふれあいと活力のあふれるまち
市民生活・産業の分野

ともにつくる住みよい地域社会の実現

- 地域防災計画の改定：274万円
- 災害用特設公衆電話回線の敷設
：138万円
- 街頭防犯カメラの設置：252万円
- 災害用備蓄物資の充実：1314万円

地域とともに歩む魅力ある産業の育成

- 農業体験農園整備への補助：50万円
- 環境配慮型トラック（ハイブリッドトラック）購入費の助成：100万円
- 羽村にぎわい商品券発行事業
：2000万円
- 企業誘致の促進：301万円

基本目標4

ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
環境・都市整備の分野

未来につなぐ環境都市の実現

- 環境フェスティバルの開催
：253万円
- ポイ捨て・路上喫煙などの規制
：140万円
- 住宅用省エネ工事などへの助成
：590万円
- 環境配慮事業資金融資制度の実施
：110万円

自然と調和した安全で快適な都市の形成

- 庁舎耐震改修等工事の実施
：4億5855万円
- 栄小学校防音機能復旧（機器取替）工事の実施：2億4100万円
- 羽村第二中学校屋上防水改修工事の実施：1950万円
- 市道第5173号線法面補強工事の実施：5183万円
- 羽村堰下橋外2橋長寿命化計画の策定：221万円
- 武蔵野公園テニスコート改修工事の実施：1680万円
- 富士見公園拡張等整備工事の実施
：8770万円
- 災害時仮設トイレ用汚水枡設置工事の実施（特別会計）：945万円
- 羽村駅西口土地区画整理事業の推進（特別会計）：1億1100万円

基本構想を推進するために

- 遠隔地等居住実態調査の実施
：7万円
- 戸籍副本データ管理システムの構築
：322万円
- 住民情報システムの開発と稼働
：7966万円

平成25年度予算書は、市役所1階市政情報コーナー、図書館のほか、ホームページでもご覧いただけます。